ムサシノモデル製品情報

平成 29 年 4 月 30 日

１６番２軸貨車シリーズ

ワム２１０００　本体価格￥３６，５００
TYPE1A 鉄道省 １段リンク　TYPE2A 鉄道省 １段リンク
TYPE1B 国鉄 １段リンク　TYPE2B 国鉄 １段リンク
TYPE1C 国鉄 ２段リンク　TYPE2C 国鉄 ２段リンク
国鉄 ワム７００００　前期型／ワム７００００　後期型
本体価格￥３６，５００
国鉄 レム５０００ 本体価格￥３６，５００
国鉄 レム６０００ 本体価格￥３７，５００

発売予定２０１７年５月発売予定

この度当店の２つの１６番貨車シリーズ、戦前の～と戦後の～とありますが今回戦前の～からワム２１０００、戦後の～のからワム７００００、レム５０００／６０００を発売致します。ムサシノモデルでは以前より数多くの機関車を製作してまいりました。戦前戦後を問わず最近でも８８５０形、ＥＤ１２、ＥＤ１９、ＥＦ６０、ＤＤ１２、ＤＤ４１／９０、ＤＤ５１と２軸貨車にお似合いのプロトライプを製作及び製作中です。これらの機関車と組み合わせてお楽しみ頂けるようなハイスペックなモデルとして２軸貨車をシリーズで発売してまいりました。もちろん廉価なプラ貨車に１輌混ぜ変化を持たせたりして楽しむ事もできます。２～３年に一回のペースとゆっくりですが厳しい環境の中これからも資料入手の難しい貴重なプロトタイプの貨車を製品化してまいります。宜しくお願い申し上げます。

ワム２１０００

ワム２１０００は大正期製造の木造ワム１、ワム３５００に続く標準１５ｔ積有蓋車ですが最初の２重羽目構造の鋼製車です。製造は昭和４年ですがこの一年一気に１０００輌製造されました。しかし丁度この年より始まった世界大恐慌の煽りを受け後の増備は行われず翌昭和５年より荷重１０ｔ積みの有蓋車ワ２２０００が大量に製造される事となります。この二つの形式ワム２１０００とワ２２０００初期型に共通しているのが側扉に大きく入ったＸ状の補強です。ワム２１０００は少し改良を加えられた形で昭和１３年より製造が始まるワム２３０００／９００００へと引き継がれていきます。これまでにワム１、ワム３５００、ワ２２０００、ワム２３０００、ワム９０００００を製品化してきた当店がこれを避けて通る訳には行きません。ワム２１０００は戦後も１９６８年１０月いわゆるヨン・サン・トウに向けて２段リンク化され１９７０年代まで生き残りました。当店では戦前鉄道省１段リンクで２バージョン、戦後国鉄タイプで１段リンク、２段リンクの２バージョン、計６バージョンで発売致します。

写真はＴＹＰＥ２Ｂ　戦前鉄道省ワム２１０００　１段リンク
（ＴＹＰＥ２は側面帯にリベットが施されている）

ワム７００００前期／ワム７００００後期
昭和３３年（1958）に一般用有蓋車でパレット使用によるフォークリフトの作業の便を計った新形式ワム７００００が登場。ワム７０００の前期型と後期型では屋上のリブの形状が異なります。又細かいところですが控え棒掛け金具の形状が異なります。

写真はワム７００００後期型

レム５０００／レム６０００

１９６４年より新形標準貨車として又国鉄最後の２軸冷蔵車として製造されたのが無氷槽式のレム５０００で本来の目的で製造された冷蔵車として初めて荷重１５ｔとなっている。１９６５年に掛けて５０００～５８５０が登場。１９６７年より１９６９年に掛けてレサ１００００同様の工法を取り入れ両サイドに足踏みブレーキを備えた後期型レム６０００～６６０９が製作されている。

＜お　客　様　ご　注　文　書＞

ご注文年月日　　年　　月　　日

ご氏名　　郵便番号　　-

ご住所

電話番号　　ＦＡＸ番号

メールアドレス

製　　品　　名	本体価格	数　量
TYPE1A 鉄道省 ワム２１０００ １段リンク	￥３６，５００	台
TYPE2A 鉄道省 ワム２１０００ １段リンク	￥３６，５００	台
TYPE1B 国鉄 ワム２１０００ １段リンク	￥３６，５００	台
TYPE2B 国鉄 ワム２１０００ １段リンク	￥３６，５００	台
TYPE1C 国鉄 ワム２１０００ ２段リンク	￥３６，５００	台
TYPE2C 国鉄 ワム２１０００ ２段リンク	￥３６，５００	台
国鉄 ワム７００００ 前期型	￥３６，５００	台
国鉄 ワム７００００ 後期型	￥３６，５００	台
国鉄 レム５０００	￥３６，５００	台
国鉄 レム６０００	￥３７，５００	台

有限会社 ムサシノモデル
〒174-0053　東京都板橋区清水町７３－１
HOME PAGE http://www.musashino-m.co.jp
E-MAIL order@musashino-m.co.jp
TEL 03(3961)5666　FAX 03(3961)0317